

パレスチナ映画祭 2026 in 枚方 11/1(日)



この映画祭は、Filmlab Palestine の主催で、パレスチナ人にとって不条理なバルフォア宣言が出された 11 月 2 日(前後)に、パレスチナ人に連帯し、彼らの声をかき消そうとする圧力に抗うため、パレスチナ映画が世界各地の会場で上映されます。

枚方市総合文化芸術センター別館(旧メセナ) 3F 第3会義室(京阪枚方市駅徒歩 7 分)

11 月 1 日(日)

10:00~ ハイファに戻って Return to Haifa

13:00~ ガザウィヤート:ガザの小さな物語 Gazawyat

14:00~ ボイコット Boycott

ハイファに戻って 77 分 ドラマ

10:00~



パレスチナを代表する作家、ガッサーン・カナファーニーの有名な小説「ハイファに戻って」を映画化した作品。20 年ぶりにハイファの自宅に戻る機会を得たパレスチナ人夫婦は、そこで 20 年前どさくさに紛れて生き別れとなっていた息子に会う。しかし息子は、ポーランドから移住して今はこの家に住むユダヤ人夫婦の子どもとして育てられ、イスラエル軍に従軍していた。パレスチナ人夫婦の悲劇的なストーリーを、イラク人監督、レバノン人、シリア人俳優たちが表現した汎アラブ映画。音楽は、2025 年に亡くなったレバノンが誇る音楽家・劇作家の Ziad Rahbani が担当。



ガザウィヤート:ガザの小さな物語
短編 4 作品 28 分ドキュメンタリー

ガザにおけるジェノサイドの中、ぎりぎりのところで尊厳を保ちながら困難な日々を生き抜く女性達に焦点を当てた短編ドキュメンタリー 4 作。母、妻、教師、ジャーナリスト、など様々な立場から、女性ならではの視点でジェノサイドの日常を伝える。

13:00~

連絡先: 平和で豊かな枚方を市民みんなでつくる会(高松)

090-7096-4719

* 午前・午後の上映後 30 分ほど交流時間をもちますので、是非ご参加ください。

ボイコット 73 分 ドキュメンタリー

14:00~



イスラエル製品ボイコットを巡り、州政府を相手取って裁判を起こした3人の米国人を追ったドキュメンタリー。パレスチナ系米国人の言語療法士、ユダヤ教徒の妻と息子を持つ弁護士、田舎の出版社社長は、職場を解雇されたり、補助金を打ち切られたりするリスクを負いながらも、自らの信念のために戦うことを選択する。ボイコットをする権利、自由に物を言う権利が、州政府によって制限されるのは米国憲法に違反するのではないか? 米国政治に深く巣食ったイスラエル・ロビー、クリスチャン・シオニストの言動、黒人解放運動の歴史も織り交ぜながら描かれる米国の姿。